

看護学部／看護学科	職名	助教	氏名	江上 史子
-----------	----	----	----	-------

1. 教員紹介・主な研究分野

精神科看護の場における認知症高齢者の看護や、家族支援、リハビリテーション看護に関心があります。精神科における認知症ケアについては、これからも取り組んでいきたい課題の一つです。認知症高齢者と家族の支援に関する研究では、相談活動を通して、対象が築いてきた人生や価値観に寄り添う関わりの重要性を実感しています。

老いや病に向き合うことは、本人にも援助者にも哀しみや苦しみを伴うことがあります。しかし同時に、人生の先輩としての豊かな人間性に触れ、教えられることや励まされることも多く、多様なライフスタイルのある現代の高齢社会において、人生の最後の時期である老年期を、その人らしい生活、尊厳ある人生を送るための支援に携わりたいと思っています。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

- ・松枝美智子、江上史子、渡邊智子、松井聡子、村田節子、永嶋由理子. 高度実践看護師(APN)のキャリア形成支援システム構築のあり方：APN 雇用ニーズ質問紙の信頼性の検証と A 県の医療機関等の看護管理者の雇用ニーズ. 福岡県立大学看護学研究紀要、2019年3月.
- ・榎直美、尾形由起子、江上史子. 家族介護者の介護力構造因子における関連要因と介護負担感への影響、日本看護研究学会誌 42(1)、2019年

②その他最近の業績

〈学会発表〉

- ・丸山泰子、榎直美、江上史子、家族介護者が介護困難に感じる要因と看護師への役割期待に関する研究-家族介護者への質問し調査を通して-、一般社団法人日本看護研究学会第22回九州・沖縄地方学会学術集会(佐賀)、2017年11月
- ・榎直美、丸山泰子、江上史子、尾形由起子、高齢者サロンでの認知症支援の取組の実態、一般社団法人日本看護研究学会第22回九州・沖縄地方学会学術集会(佐賀)、2017年11月
- ・Michiko Matsueda, Tomoko Watanabe, Kaori Yasunaga, Hajime Miyazaki, Ryo Nakamoto, Makoto Masumitsu, Fumiko Egami, Rie Hirose, Ai Ando: A literature review on caring in clinical nursing practice of nursing students, The 3rd International Conference on Caring and Peace in Fukuoka, March, 2017
- ・江上史子、丸山泰子、榎直美、デイサービスでのBPSDの軽減に関連する効果的なケアの要因、一般社団法人日本看護研究学会第24回九州・沖縄地方学会学術集会(大分)、2019年11月

③過去の主要業績

- ・平林美保、江上史子、梅垣順子、松岡千代、水谷信子、高齢者看護が担う痴呆症相談活動の課題と方向性-「高齢者もの忘れ看護相談」を通して-、兵庫県立看護大学 附置研究所推進センター研究報告集 Vol.1、p39-45、2003年3月
- ・南裕子(主任研究者)、水谷信子(分担研究者)、松岡千代、平林美保、江上史子、梅垣順子(研究協力者)、「高齢者もの忘れ看護相談」の効果-継続的利用により介護家族に生じた変化について-平成17年3月厚生労働科学研究研究費補助金 医療技術評価総合研究事業、平成16年度総括・分担研究報告書 p31-51、2005年3月
- ・江上史子. 精神病院に勤務する看護師の認知症高齢者の持つ力へのアプローチ-認知症高齢者の表現する力に焦点をあてて-、兵庫県立大学大学院 修士論文、2007年3月

5. 所属学会

日本老年看護学会、日本災害看護学会、日本認知症ケア学会、日本教師学学会、日本看護科学学会、日本看護学教育学会

6. 担当授業科目

老年看護学概論・1単位・2年・前期、老年看護学・2単位・2年・後期、老年看護学実習Ⅰ・1単位・2年・通年、老年看護学演習Ⅰ・1単位・3年・前期、専門看護学ゼミ・2単位・3年・通年、老年看護学演習Ⅱ・1単位・3~4年・後期~前期、老年看護学実習Ⅱ・3単位・3~4年・後期~前期、統合実習・2単位・4年・通年、専門看護学ゼミ・2単位・4年・前期、卒業研究・2単位・4年・後期、認知症高齢者看護論・2単位・1~2年・前期、認知症老年看護実習Ⅱ・3単位・1~2年・前期

7. 社会貢献活動

福岡県立大学看護実践教育センターの糖尿病看護認定看護師教育過程での講義（相談・1単位・前期）

9. 附属研究所の活動等

ヘルスプロモーション実践研究センター兼任研究員